

夏季特集

～ご門主さま、来年六月にご退任～
新門さまが法統を継承され、第二十五代門主に

ご門主お言葉



門主は、来年六月五日をもって本願寺住職、

浄土真宗本願寺派門主を退任されることを、立教開宗記念法要（春の法要）最終日にあたる4月15日の法要後、御影堂で満堂の参拝者を前に「お言葉」として発表されました。これにより、宗祖親鸞聖人から受け継がれてきた法統（浄土真宗の伝統）は新門さまが継承され、第二十五代門主（本願寺住職）に就任されることとなりました。

このたび私は、本願寺住職、浄土真宗本願寺派門主を退任することになりました。

1977（昭和52）年4月に就任して以来、満36年が過ぎ

ました。明年の6月5日をもって、退任いたします。

先代・勝如門主は1973年（昭和48）年の本山本願寺における親鸞聖人御誕生800年・立教開宗750年のご法要を終え、引退をお決めになりました。

私は、親鸞聖人750回大遠忌法要のご満座の導師をとめることができました。そして、時代の変化に対応するよう宗門の組織が整えられました。10年後にはご誕生850年を迎えます。新たな歩みを始めるよい時期であると考えます。

新たな歩みを始める良い時期

後

を継ぎます新門は、すでに、築地本願寺



7月4・5日 西組本山念仏奉仕団に参加いたしました。



5月11日 顕証寺“蓮如忌”に仏婦団体参拝いたしました。



4月8日 花まつり



6月30日 プロハーモニカ奏者
木谷悦子さんを迎えての人生講座



4月13・14日 永代経法要

の副住職として実務に就くばかりでなく、首都圏をはじめ各地を訪ね、宗門の事情への理解を深めています。新鮮な感覚と知識を持って任を果たしてくれることと思います。

申すまでもなく、私は住職、門主の職務を離れましても、浄土真宗の僧侶であることには変わりはありません。退任後もご法義繁昌のため、その務めを果たす所存です。

宗門の行事等は1年以上前に準備を始める場合も少なくありません。継承が円滑に行われるよう、この時期に退任を表明することにいたしました。



法統継承式・ 伝灯奉告法要へ

来

年6月のご門主ご退任を受けて、本願寺では新門さまへ本願寺住職(門主)を引き継ぐ「法統継承式」が執り行われ、その後、「伝灯奉告法要」の諸準備が進められることとなります。



4月28日 高谷家宗史君の「初参式」



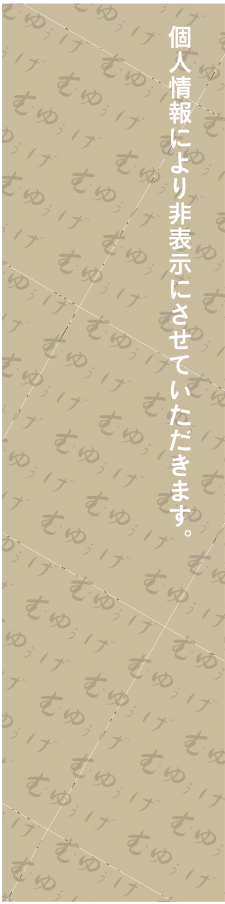
住職の ひとり言



◆八月、うだるような暑さの中、今年もお盆の季節を迎えました。待ちに待った蝉の声がようやく聞こえ始めました。若い頃はうるさく感じておった蝉の声も今、誰も居ない夏の夕暮れの境内に短い命を精一杯鳴き続ける蝉しぐれは、あなたといっしょに「ここにおけるよ」の阿弥陀さまの喚び声。嗚呼!! 人生の下り坂は急ですね。

◆さあ、お盆です。人生最大の悲しみは、最愛の方との別れです。心にポツカリと穴が開き、生きる張りが消えていく。たいせつな人の死は、大きな喪失です。しかし、同時に新たな出逢いの時でもあります。誰との出逢いなのでしょう。それは仏となった最愛のあの人です。亡くなった人はもう存在しないわけではありません。生者から仏となったあの人と出会う直すのです。生きていた時には言えなかったことを、そっと心を込めて言うのです。「ありがとう」。そして「ごめんね」。不意に涙が頬つたう。心が震える。涙と震えは仏となったあの人との出会い直した証です。

個人情報により非表示にさせていただきます。



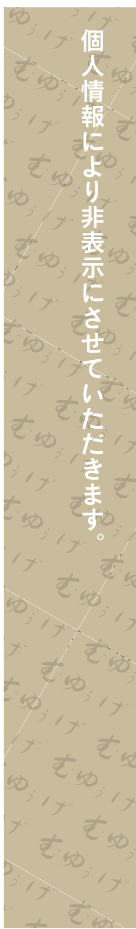
大勢の方々がお浄土の阿弥陀さまのお側に還られました。親と子、夫と妻、それぞれにいのちのち、心と心の触れ合った確かな出遇いの中に、共に生きてきたことを本当に有り難く思います。どうぞ、お念仏申し上げて、亡き愛しい方とお話して下さい。『愛する人は み教えとなつて 合わす手の中に還ってくる』(鍋島直樹先生)。共に生きている時には言えなかったことを、そっと心を込めて言うことが出来ます。「有り難う」そして「ごめんね」。夏の夕暮れ、今一番お念仏がしみとおる尊い一時。お念仏相続していただきますよう。

◆六月三十日 十三回目『人生講座』はプロハーモニカ奏者の木谷悦子をお迎えしてのコンサート。木谷先生は二度目の来演です。蒸し暑い中、一〇〇名を超える門信徒、地域の方々がお誘い合わせでお寺にお参り下さいました。ハーモニカの澄んだ懐かしい、さわやかな音色は、晴れ渡った夏の青空にさえさえずる小鳥のようでありました。私たちは半日やさしく心豊かに送らせていただきました。

個人情報により非表示にさせていただきます。

初参式は、子どもにとつての人生最初の仏縁ですが、同時に親にとつても、親として生きる出発点であり、子どもによつていただいた尊い仏縁です。如来さまのお慈悲の中で、仏の子として明るくやさしいお子にすくすくと成長されますようお願いしています。

個人情報により非表示にさせていただきます。



だあれもいない 一人の時 如来さまが こうささやく
一人じゃないんだよ 一人じゃないんだよ